

【参考情報】

1 歳入に関する情報

①「一般会計より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 一般会計より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)一般会計より受入	4,539,449,827,000	4,539,449,827,000	4,539,449,827,000	0
(目)一般会計より受入	4,539,449,827,000	4,539,449,827,000	4,539,449,827,000	0
基礎年金拠出金の3分の1相当額に要する 費用の財源	3,958,466,503,000	3,958,466,503,000	3,958,466,503,000	0
昭和36年4月前被保険者期間の100分の20 負担に要する費用の財源	561,939,519,000	561,939,519,000	561,939,519,000	0
旧国民年金のかさ上げ相当費用の4分の1 相当に要する費用の財源	19,043,805,000	19,043,805,000	19,043,805,000	0
過年度の国庫補助繰延べ運用収入相当額 に要する費用の財源	0	0	0	0

②「運用収入」の内訳は以下のとおりである。

○ 運用収入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)運用収入				
(目)預託金利子収入	1,229,442,744,000	1,077,585,113,230	1,077,585,113,230	△ 151,857,630,770
積立金利子収入	1,229,330,847,000	1,077,440,204,645	1,077,440,204,645	△ 151,890,642,355
余裕金利子収入	111,897,000	144,908,585	144,908,585	33,011,585

2 歳出に関する情報

「保険給付費」の内訳は以下のとおりである。

○ 保険給付費

区 分	歳出予算額 (円)	支出済歳出額 (円)	不 用 額 (円)
(項)保険給付費			
(目)保険給付費	22,534,658,621,000	21,986,252,821,613	548,405,799,387
(再掲)国民年金特別会計からの受入(みなし基礎年金給付財源)による保険給付費	1,947,360,791,000	1,947,360,790,218	782

3 一般会計の負担・補助の繰延べに関する情報

「一般会計の負担・補助の繰延べ」については以下のとおりである。

- ・昭和61年度～平成元年度までの国庫負担繰入特例措置分13,480億円の返済見合財源を特別保健福祉事業資金として平成元年度補正予算にて業務勘定に受け入れている。
- ・平成7年度～平成10年度までの国庫負担繰入特例措置分は、26,350億円である。

(厚生保険特別会計児童手当勘定)

歳入歳出決算額

1 歳 入

款 ・ 項	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	不納欠損額 (円)	収納未済歳入額 (円)	歳入予算額と収納 済歳入額との差 (△は減) (円)
0100-00 拠 出 金 収 入	138,241,605,000	138,135,605,857	138,135,605,857	0	0	△ 105,999,143
0101-00 事業主拠出金収入	138,241,605,000	138,135,605,857	138,135,605,857	0	0	△ 105,999,143
0200-00 他 会 計 よ り 受 入	317,430,474,000	317,430,474,000	317,430,474,000	0	0	0
0600-00 積 立 金 よ り 受 入	11,777,552,000	0	0	0	0	△ 11,777,552,000
0300-00 雑 収 入	1,501,691,000	1,746,693,789	1,746,692,964	0	825	245,001,964
0400-00 前 年 度 剰 余 金 受 入	16,812,000	731,351,858	731,351,858	0	0	714,539,858
歳 入 合 計	468,968,134,000	458,044,125,504	458,044,124,679	0	825	△ 10,924,009,321